

令和3年度「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」強調月間における特色ある取組

市町村名（鹿屋市）

事業名	炭焼き体験（保護者と児童）	実施時期	10月～11月
趣旨又は目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもと保護者で体験活動を行うことでふれあいを深め、非行・被害防止につながる環境をつくる。</li> <li>○ 炭作りを通して地域の伝統文化への関心を高める。</li> <li>○ 炭作りを通して「ものづくり」の楽しさを体感させる。</li> <li>○ 汗を流して協力し合うことの大切さを学ばせる。</li> </ul>		
参加者	5・6年児童 60人 保護者30人		
活動概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 原木切り 10月24日（日） 校区内の山の木を伐採して搬出（主にPTA事業部）</li> <li>2 窯入れ 10月29日（金） 切り出してきた木を窯の中に入れる（5年生児童とPTA事業部）</li> <li>3 火入れ 10月29日（金）～10月31日（日） 昼夜を問わず燃やし続ける（PTA事業部）</li> <li>4 炭出し・袋詰め 11月26日（金） 窯から取り出して袋に詰める（6年生児童とPTA事業部）</li> </ol>		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;">   </div> <div style="flex: 2; padding-left: 10px;"> <p>PTA事業部の方から炭の作り方について説明を受けている様子です。保護者の方も年に一回の経験なので、次の世代に引き継ぎながら、炭作りが続けられています。もう小学校に子どもがいない方も、講師として来校され、保護者や子どもたちに、炭の作り方を教えてくださいます。</p> <p>できた炭はよごれながらも、全員（保護者と児童）で協力し袋詰めを行います。炭入れから炭出しまですることで、大変さがわかり、みんなで協力することの大切さも体験できる活動になっています。炭は一袋500円で本校PTAに販売され、すぐに完売となりました。</p> <p>今年は新聞社の取材もあり、県内でも珍しくなった炭焼き体験が貴重な細山田の伝統になっていることを保護者・児童共に再認識しました。たくさんの保護者、地域の方が炭焼き体験に関わってくださり、児童は地域に見守られていることを実感しています。</p> </div> </div>		